

II 感染症発生動向調査結果

1 全数把握の対象

全数把握対象疾患の年別届出状況

単位：人

	疾患名	H27	H28	H29	H30	H31(2019)
二類	結核	172	153	130	111	137
三類	細菌性赤痢	0	0	2	1	0
	腸管出血性大腸菌感染症	49	85	45	16	110
	腸チフス	0	2	0	0	0
四類	E型肝炎	1	0	0	1	2
	A型肝炎	2	1	0	1	4
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	2	1	0
	つつが虫病	6	9	12	3	4
	デング熱	0	0	0	1	1
	日本紅斑熱	3	8	3	10	8
	マラリア	1	1	0	1	0
	レジオネラ症	2	3	3	10	9
五類	アメーバ赤痢	4	7	5	4	3
	ウイルス性肝炎	2	1	4	1	3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	15	7	15	7
	急性脳炎	3	4	2	0	4
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4	1	3	4	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	5	11	2	4
	後天性免疫不全症候群	4	9	3	8	7
	ジアルジア症	0	0	0	0	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	0	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	16	14	15	20	24
	水痘(入院例に限る)	0	5	5	5	3
	梅毒	6	15	17	17	26
	播種性クリプトコックス症	0	0	2	2	0
	破傷風	2	0	3	3	0
	百日咳				140	98
	風しん	0	0	0	17	33
	麻疹	0	0	0	0	13

(1) 一類感染症

一類感染症の届出はなかった。

(2) 二類感染症

結核:137名の届出があり、平成27年から減少傾向であったが、今年は増加した。症状別では患者(疑似症患者を含む)104名、無症状病原体保有者33名で、性別では男性71名、女性66名と男性の届出が多かった。年齢階級別では、80歳代(43名)が最も多く、次に60歳代(19名)、90歳代(18名)と多かった。

単位：人

届出のあった結核の年齢階級別類型

診断	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	合計
患者	1	0	7	2	3	6	16	12	40	17	104
無症状*	4	1	3	2	8	6	3	2	3	1	33
計	5	1	10	4	11	12	19	14	43	18	137

*無症状病原体保有者

結核以外の二類感染症の届出はなかった。

(3) 三類感染症

腸管出血性大腸菌感染症：110名の届出があり、前年(16名)より大幅に増加した。症状別では患者51名、無症状病原体保有者59名で、性別では男性62名、女性48名であった。年齢階級別では10歳未満67名、10歳代6名、20歳代11名、30歳代8名、40歳代7名、50歳代3名、60歳代4名、80歳代4名であった。血清型・毒素型ではO157VT1、VT2、VT1+VT2が51件で最も多く、O26VT1が46名であり、集団発生は、3事例74名であった。

腸管出血性大腸菌感染症 血清型・毒素型別届出数 単位：人

血清型	毒素型	届出数	血清型	毒素型	届出数
O26	VT1	46	O112ab	VT2	1
O91	VT1	1	O157	VT1	1
	VT2	2		VT2	18
O103	VT1+VT2	1		VT1+VT2	32
O111	VT1	2	O165	VT2	1
	VT1+VT2	4		VT1+VT2	1
計					110

腸管出血性大腸菌感染症以外の三類感染症の届出はなかった。

(4) 四類感染症

E型肝炎：2名の届出があり、前年と比べ増加した。性別は男性2名で、診断月は2月と7月、感染地域は国内であった。

A型肝炎：4名の届出があり、前年と比べ増加した。性別は男性2名、女性2名で、診断月は4月から11月、感染地域は国内2名、国外2名(アフガニスタン)であった。

つつが虫病：4名の届出があり、前年と比べ増加した。性別は男性2名、女性2名で、診断月は12月、感染地域はいずれも国内であった。

デング熱：1名の届出があった。性別は男性で、診断月は11月、感染地域は国外(インドネシア)であった。

日本紅斑熱：8名の届出があり、前年と比べやや減少した。性別は男性6名、女性2名で、診断月は3月から11月、感染地域は国内7名、不明1名であった。

レジオネラ症：9名の届出があり、前年と比べ1名減少した。性別は男性8名、女性1名で、診断月は2月から12月、感染地域は国内8名、不明1名であり、病型はいずれも肺炎型であった。

その他の四類感染症の届出はなかった。

届出のあった四類感染症

疾病名	人数	診断月	年齢・性別・類型(病型)	管轄保健所	感染地域
E型肝炎	2名	2月	60歳代男性患者	唐津	国内(推定)
		7月	60歳代男性患者	佐賀中部	国内(推定)
A型肝炎	4名	4月	70歳代女性患者	唐津	国内(推定)
		10月	幼児女児患者	佐賀中部	国外推定(アフガニスタン)
		11月	幼児男児無症状	佐賀中部	国外推定(アフガニスタン)
		11月	20歳代男性患者	佐賀中部	国内(推定)
つつが虫病	4名	12月	70歳代男性患者	鳥栖	国内(推定)
		12月	80歳代男性患者	唐津	国内(推定)
		12月	70歳代女性患者	佐賀中部	国内(推定)
		12月	70歳代女性患者	佐賀中部	国内(推定)
デング熱	1名	11月	20歳代男性患者	佐賀中部	国外確定(インドネシア)
日本紅斑熱	8名	3月	70歳代男性患者	佐賀中部	国内(推定)
		4月	50歳代女性患者	杵藤	国内(推定)
		6月	70歳代男性患者	佐賀中部	不明
		9月	70歳代男性患者	佐賀中部	国内(推定)
		10月	60歳代女性患者	佐賀中部	国内(確定)
		10月	70歳代男性患者	佐賀中部	国内(推定)
		10月	70歳代男性患者	佐賀中部	国内(確定)
		11月	80歳代男性患者	佐賀中部	国内(推定)
レジオネラ症	9名	2月	70歳代男性患者(肺炎型)	佐賀中部	不明
		5月	70歳代男性患者(肺炎型)	杵藤	国内(確定)
		6月	60歳代男性患者(肺炎型)	杵藤	国内(推定)
		7月	50歳代男性患者(肺炎型)	杵藤	国内(推定)
		8月	80歳代女性患者(肺炎型)	佐賀中部	国内(推定)
		9月	50歳代男性患者(肺炎型)	佐賀中部	国内(推定)
		9月	80歳代男性患者(肺炎型)	佐賀中部	国内(確定)
		10月	60歳代男性患者(肺炎型)	唐津	国内(推定)
		12月	90歳代男性患者(肺炎型)	唐津	国内(推定)

(5) 五類感染症

アメーバ赤痢:3名の届出があった。性別は男性2名、女性1名で、病型は3名とも腸管アメーバ症であり、感染原因・感染経路は経口感染1名、不明2名であった。

ウイルス性肝炎:3名の届出があった。性別は男性3名で、病型はB型1名、その他2名であった。感染原因・感染経路は性的接触1名、不明2名であった。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:7名の届出があった。性別は男性4名、女性3名で、感染地域は国内7件であった。分離された菌種は *Enterobacter cloacae* 3件、*Klebsiella aerogenes* (*Enterobacter aerogenes*) 2件、*Klebsiella pneumoniae* 2件であった。

急性脳炎:4名の届出があった。性別は男性3名、女性1名で、病原体はインフルエンザA 2名、ヒトヘルペスウイルス6型1名、不明1名であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病:3名の届出があった。性別は女性3名で、病型は遺伝性プリオン病1名、孤発性プリオン病・古典型(CJD)2名であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症:4名の届出があった。性別は男性2名、女性2名で、血清型はA群1名、C・G群3名であった。感染原因・感染経路は創傷感染2名、その他1名、不明1名であった。感染地域はいずれも国内であった。

後天性免疫不全症候群:7名の届出があった。性別は男性7名で、内訳はAIDS1名、無症候性キャリア5名、その他1名であった。感染原因・感染経路は異性・同性間性的接触1名、同性間性的接触6名で、感染地域はいずれも国内であった。

ジアルジア症:1名の届出があった。性別は女性で、感染原因・感染経路は不明、感染地域は国内であった。

侵襲性肺炎球菌感染症:24名の届出があった。性別は男性16名、女性8名であった。年齢階級別では10歳未満7名、30歳代2名、40歳代2名、50歳代3名、60歳代2名、70歳代1名、80歳代5名、90歳代2名であった。ワクチン接種歴は1回接種7名、接種なし7名、不明10名であった。感染原因・感染経路は飛沫・飛沫核感染8名、その他2名、不明14名であった。

水痘(入院例):3名の届出があった。性別は男性3名で、年齢階級別では30歳代2名、40歳代1名であった。感染原因・感染経路は飛沫・飛沫核感染2名、不明1名であった。

梅毒:26名の届出があり、前年と比べ増加した。性別は男性18名、女性8名であった。患者20名、無症状病原体保有者6名であった。年齢階級別では10歳代2名、20歳代6名、30歳代5名、40歳代3名、50歳代7名、60歳代1名、80歳代1名、90歳代1名であった。感染原因・感染経路は異性間性的接触20名、同性間性的接触2名、不明4名であった。感染地域は国内21名、不明5名であった。

百日咳:98名の届出があった。性別は男性49名、女性49名で、年齢階級別では乳児6名、幼児16名、小学生41名、中学生18名、高校生4名、20歳代1名、30歳代2名、40歳代4名、50歳代3名、60歳代1名、70歳代1名、80歳代1名であった。感染原因・感染経路は家族内感染40名、学校・デイサービス等(推定)11名、不明47名であった。

風しん:33名の届出があった。性別は男性26名、女性7名で、年齢階級別では10歳未満3名、20歳代5名、30歳代10名、40歳代8名、50歳代7名であった。感染原因・感染経路は飛沫・飛沫核感染7名、不明25名であった。

麻しん:13名の届出があり、佐賀県内では9年ぶりの発生であった。性別は男性9名、女性4名で、年齢階級別では10歳代6名、30歳代5名、40歳代2名であった。感染原因・感染経路は飛沫・飛沫核感染10名、その他1名、不明2名であった。

五類感染症 疾病別診断月別表 1

疾病名	人数	診断月	年齢・性別・類型(病型)	感染原因・感染経路(内容)	感染地域(内容)
アメーバ赤痢	3名	1月	40歳代女性患者 (腸管アメーバ症)	経口感染(推定)	国内(推定)
		2月	40歳代男性患者 (腸管アメーバ症)	不明	国内(推定)
		7月	50歳代男性患者 (腸管アメーバ症)	不明	不明
ウイルス性肝炎	3名	3月	30歳代男性患者 (CMV)	不明	不明
		11月	30歳代男性患者 (EBV)	不明	国内(確定)
		12月	20歳代男性患者 (B型)	性的接触(推定)	国内(推定)
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	7名	2月	幼児男児患者	以前からの保菌(推定)	国内(確定)
		2月	70歳代女性患者	以前からの保菌(推定)	国内(推定)
		7月	70歳代男性患者	以前からの保菌(推定)	国内(推定)
		9月	70歳代女性患者	以前からの保菌(確定)	国内(確定)
		10月	90歳代男性患者	以前からの保菌(推定)	国内(推定)
		11月	70歳代女性患者	以前からの保菌(推定)	国内(推定)
		12月	80歳代男性患者	以前からの保菌(推定)	国内(推定)
急性脳炎	4名	2月	50歳代女性患者 (インフルエンザウイルスA)	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(確定)
		7月	20歳代男性患者 (病原体不明)	不明	国内(推定)
		8月	乳児男児患者 (ヒトヘルペスウイルス6型)	飛沫・飛沫核感染(確定)	国内(確定)
		12月	小学校高学年男児患者 (インフルエンザウイルスA)	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(確定)
クロイツフェルト・ヤコブ病	3名	2月	70歳代女性患者(CJD)		
		8月	40歳代女性患者(GSS)		
		11月	50歳代女性患者(CJD)		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4名	2月	80歳代男性患者	創傷感染(確定)	国内(推定)
		5月	90歳代女性患者	右下腿蜂窩織炎(推定)	国内(確定)
		6月	90歳代女性患者	不明	国内(確定)
		6月	30歳代男性患者	創傷感染(推定)	国内(推定)
後天性免疫不全症候群	7名	3月	20歳代男性無症状	同性間性的接触(推定)	国内(推定)
		4月	20歳代男性無症状	異性間・同性間性的接触(推定)	国内(推定)
		4月	60歳代男性患者	同性間性的接触(推定)	国内(推定)
		6月	30歳代男性無症状	同性間性的接触(推定)	国内(推定)
		7月	20歳代男性無症状	同性間性的接触(推定)	国内(推定)
		9月	30歳代男性無症状	同性間性的接触(推定)	国内(推定)
		11月	40歳代男性患者	同性間性的接触(推定)	国内(推定)

五類感染症 疾病別診断月別表 2

疾病名	人数	診断月	年齢・性別・類型(病型)	感染原因・感染経路(内容)	感染地域(内容)
ジアルジア症	1名	5月	90歳代女性患者	不明	国内(確定)
侵襲性肺炎球菌感染症	24名	1月	90歳代女性患者	不明	国内(推定)
		1月	乳児女児患者	不明	国内(推定)
		1月	80歳代女性患者	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(推定)
		1月	50歳代男性患者	不明	国内(推定)
		2月	50歳代女性患者	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(確定)
		2月	80歳代女性患者	インフルエンザ感染後の二次的感染(推定)	国内(確定)
		2月	60歳代男性患者	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(推定)
		4月	80歳代女性患者	不明	国内(推定)
		4月	幼児女児患者	不明	国内(推定)
		4月	幼児男児患者	不明	国内(確定)
		4月	30歳代男性患者	副鼻腔炎疑い(推定)	国内(推定)
		4月	幼児男児患者	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(推定)
		5月	70歳代男性患者	不明	国内(推定)
		5月	80歳代男性患者	不明	国内(推定)
		5月	50歳代男性患者	不明	国内(推定)
		5月	80歳代男性患者	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(確定)
		5月	90歳代男性患者	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(推定)
		5月	40歳代男性患者	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(確定)
		6月	幼児男児患者	不明	国内(推定)
		8月	30歳代女性患者	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(推定)
		9月	60歳代男性患者	不明	国内(推定)
		11月	40歳代男性患者	不明	国内(推定)
		12月	幼児男児患者	不明	国内(推定)
		12月	幼児男児患者	不明	国内(確定)
水痘(入院例)	3名	3月	40歳代男性患者	不明	国内(確定)
		11月	30歳代男性患者	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(推定)
		12月	30歳代男性患者	飛沫・飛沫核感染(推定)	国内(推定)
梅毒	26名	1月	20歳代女性患者	異性間性的接触(推定)	国内(推定)
		1月	20歳代女性患者	異性間性的接触(推定)	国内(推定)
		2月	20歳代男性無症状	異性間性的接触(推定)	国内(確定)

五類感染症 疾病別診断月別表 3

疾病名	人数	診断月	年齢・性別・類型(病型)	感染原因・感染経路(内容)	感染地域(内容)
梅毒	26名	3月	30歳代男性患者	不明	不明
		4月	20歳代男性患者	異性間性的接触(確定)	国内(確定)
		4月	40歳代男性患者	異性間性的接触(推定)	国内(確定)
		5月	60歳代男性患者	異性間性的接触(推定)	国内(推定)
		5月	50歳代男性患者	異性間性的接触(推定)	国内(確定)
		6月	10歳代女性患者	異性間性的接触(推定)	国内(確定)
		6月	90歳代男性無症状	不明	不明
		6月	40歳代女性患者	異性間性的接触(推定)	国内(推定)
		6月	高校生女性患者	異性間性的接触(確定)	国内(確定)
		6月	50歳代男性無症状	異性間性的接触(推定)	不明
		7月	20歳代女性患者	異性間性的接触(推定)	国内(推定)
		8月	80歳代女性無症状	不明	国内(推定)
		9月	50歳代男性患者	異性間性的接触(推定)	国内(推定)
		9月	50歳代男性患者	異性間性的接触(確定)	国内(確定)
		9月	30歳代男性患者	不明	不明
		10月	50歳代女性無症状	異性間性的接触(推定)	国内(確定)
		10月	50歳代男性患者	異性間性的接触(推定)	国内(推定)
		11月	50歳代男性患者	異性間性的接触(推定)	不明
		11月	40歳代男性患者	異性間性的接触(確定)	国内(確定)
		11月	30歳代男性無症状	同性間性的接触(推定)	国内(推定)
12月	30歳代男性患者	異性間性的接触(確定)	不明		
12月	20歳代男性患者	異性間性的接触(推定)	国内(確定)		
12月	30歳代男性患者	同性間性的接触(推定)	国内(推定)		
百日咳	98名	1月	40歳代女性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		1月	乳児男児患者	不明	国内(確定)
		1月	高校生男性患者	不明	国内(推定)
		2月	幼児女児患者	不明	国内(確定)
		2月	幼児男児患者	不明	国内(推定)
		2月	中学生女性患者	不明	国内(確定)
		2月	小学校高学年女児患者	不明	国内(推定)
		2月	小学校低学年女児患者	不明	国内(推定)

五類感染症 疾病別診断月別表 4

疾病名	人数	診断月	年齢・性別・類型(病型)	感染原因・感染経路(内容)	感染地域(内容)
百日咳	98名	2月	小学校低学年女児患者	不明	国内(推定)
		2月	小学校高学年女児患者	不明	国内(確定)
		2月	高校生女性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		2月	幼児女児患者	不明	国内(推定)
		3月	中学生男性患者	不明	国内(確定)
		3月	小学校低学年女児患者	学校(推定)	国内(推定)
		3月	40歳代女性患者	家族内感染(確定)	国内(確定)
		3月	小学校高学年女児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		3月	小学校高学年男児患者	不明	国内(推定)
		3月	小学校高学年男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		3月	70歳代男性患者	家族内感染(推定)	国内(確定)
		3月	40歳代女性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		3月	中学生男性患者	不明	国内(推定)
		4月	小学校低学年男児患者	不明	国内(推定)
		4月	小学校高学年女児患者	不明	国内(確定)
		4月	小学校低学年女児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		4月	中学生男性患者	家族内感染(推定)	国内(確定)
		4月	幼児女児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		4月	乳児女児患者	不明	国内(推定)
		4月	小学校低学年男児患者	不明	国内(推定)
		4月	小学校低学年男児患者	不明	国内(推定)
		4月	40歳代女性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		4月	小学校高学年男児患者	不明	国内(推定)
		5月	30歳代女性患者	不明	国内(推定)
		5月	小学校低学年女児患者	不明	国内(確定)
		5月	中学生男性患者	家族内感染(推定)	国内(確定)
		5月	小学校低学年女児患者	学校(推定)	国内(推定)
		5月	小学校低学年女児患者	学校(確定)	国内(推定)
		5月	幼児男児患者	幼稚園(推定)	国内(確定)
		5月	小学校高学年男児患者	学校(推定)	国内(確定)
5月	幼児女児患者	家族内感染(推定)	国内(確定)		

五類感染症 疾病別診断月別表 5

疾病名	人数	診断月	年齢・性別・類型(病型)	感染原因・感染経路(内容)	感染地域(内容)
百日咳	98名	5月	乳児男児患者	家族内感染(推定)	国内(確定)
		5月	40歳代男性患者	不明	国内(推定)
		5月	中学生女性患者	不明	国内(推定)
		5月	50歳代女性患者	不明	国内(推定)
		5月	小学校高学年男児患者	不明	国内(推定)
		6月	小学校低学年男児患者	不明	不明
		6月	小学校低学年男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		6月	小学校低学年女児患者	学校(推定)	国内(推定)
		6月	中学生女性患者	学校(推定)	国内(確定)
		6月	中学生男性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		6月	中学生男性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		6月	中学生女性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		6月	中学生男性患者	学校(推定)	国内(推定)
		6月	小学校高学年女児患者	学校(推定)	国内(推定)
		6月	中学生女性患者	学校(推定)	国内(確定)
		6月	小学校低学年男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		6月	小学校低学年女児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		6月	小学校低学年女児患者	不明	国内(確定)
		6月	幼児男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		6月	小学校低学年男児患者	不明	国内(推定)
		6月	小学校低学年女児患者	不明	国内(推定)
		6月	小学校低学年男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		7月	幼児男児患者	不明	国内(確定)
		7月	10歳代女性患者	不明	国内(確定)
		7月	高校生女性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		7月	小学校低学年女児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		7月	中学生女性患者	学校(推定)	国内(確定)
		7月	乳児男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
7月	幼児男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)		
7月	小学校低学年男児患者	家族内感染(推定)	国内(確定)		
8月	小学校低学年男児患者	不明	国内(確定)		

五類感染症 疾病別診断月別表 6

疾病名	人数	診断月	年齢・性別・類型(病型)	感染原因・感染経路(内容)	感染地域(内容)
百日咳	98名	8月	乳児男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		8月	小学校高学年男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		8月	小学校高学年男児患者	家族内感染(推定)	国内(確定)
		8月	小学校低学年女児患者	家族内感染(確定)	国内(確定)
		8月	20歳代女性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		8月	50歳代女性患者	不明	国内(推定)
		9月	幼児男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		9月	幼児女児患者	家族内感染(確定)	国内(確定)
		9月	小学校低学年男児患者	不明	国内(推定)
		9月	小学校高学年女児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		9月	小学校高学年男児患者	不明	国内(推定)
		9月	小学校低学年女児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		10月	80歳代男性患者	老人ホーム(推定)	国内(推定)
		10月	小学校高学年女児患者	不明	国内(推定)
		10月	小学校高学年男児患者	不明	不明
		10月	中学生女性患者	不明	国内(確定)
		10月	小学校高学年男児患者	不明	国内(確定)
		10月	中学生男性患者	家族内感染(確定)	国内(確定)
		10月	小学校低学年男児患者	不明	国内(確定)
		10月	乳児男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		10月	60歳代女性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
		10月	小学校低学年男児患者	不明	国内(推定)
		10月	幼児女児患者	不明	国内(推定)
		10月	幼児女児患者	不明	国内(推定)
		11月	30歳代男性患者	不明	不明
		11月	小学校高学年男児患者	家族内感染(推定)	国内(推定)
11月	50歳代女性患者	家族内感染(推定)	国内(推定)		
12月	小学校高学年男児患者	不明	国内(推定)		
風しん	33名	1月	50歳代女性患者	不明	国内(確定)
		1月	40歳代男性患者	不明	国内(推定)
		1月	40歳代男性患者	不明	国内(推定)

五類感染症 疾病別診断月別表 7

疾病名	人数	診断月	年齢・性別・類型(病型)	感染原因・感染経路(内容)	感染地域(内容)
風しん	33名	1月	20歳代女性患者	不明	不明
		1月	20歳代男性患者	不明	国内(推定)
		1月	30歳代男性患者	不明	国内(推定)
		1月	50歳代男性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		2月	30歳代男性患者	不明	国内(推定)
		2月	30歳代男性患者	不明	国内(推定)
		3月	50歳代男性患者	不明	国内(推定)
		3月	50歳代女性患者	不明	国内(推定)
		3月	40歳代女性患者	不明	不明
		3月	40歳代男性患者	不明	国内(推定)
		4月	50歳代男性患者	不明	不明
		4月	50歳代男性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		4月	30歳代女性患者	不明	国内(推定)
		4月	幼児男児患者	不明	国内(推定)
		4月	50歳代男性患者	不明	国内(推定)
		4月	20歳代男性患者	不明	国内(推定)
		4月	40歳代男性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		4月	30歳代男性患者	不明	不明
		5月	30歳代男性患者	不明	不明
		5月	20歳代男性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		5月	30歳代男性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		5月	30歳代男性患者	飛沫感染(推定)	国外(台湾)
		5月	20歳代男性患者	不明	国内(推定)
		6月	30歳代女性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		6月	幼児男児患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		6月	30歳代女性患者	不明	不明
		6月	30歳代男性患者	不明	不明
		6月	40歳代男性患者	不明	国内(推定)
		7月	40歳代男性患者	不明	不明
		12月	40歳代男性患者	不明	国外(フィリピン マニラ)

五類感染症 疾病別診断月別表 8

疾病名	人数	診断月	年齢・性別・類型(病型)	感染原因・感染経路(内容)	感染地域(内容)
麻しん	13名	4月	30歳代男性患者	不明	国外(カンボジア)
		5月	30歳代女性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		5月	中学生男性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		5月	小学校高学年男児患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		5月	40歳代男性患者	ベトナムで就業(推定)	国外(ベトナム)
		5月	30歳代男性患者	不明	国内(推定)
		5月	40歳代男性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		5月	小学校高学年男児患者	飛沫感染(確定)	国内(確定)
		5月	30歳代男性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		5月	30歳代男性患者	飛沫感染(推定)	国内(推定)
		6月	小学校高学年女児患者	飛沫感染(確定)	国内(確定)
		6月	中学生女性患者	飛沫感染(確定)	国内(確定)
		6月	中学生女性患者	飛沫感染(推定)	国内(確定)

五類												
75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87
侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
									1	1		
	3										2	
				1						1		
	1								2	2		
				1						1		
	1								2			
									2			
									2			
	2				1				3	2		
					1				4	2		
										2		
		1							3			
									2			
	2								1	1		
	1			1					2	2		
					1				5	2		
	1								1	2		
	1								1	1	1	
	4			1					3			
	2								4	2	3	
									5	3	4	
				1					1		2	
									1		2	
					3				4	2	1	
				1					10	1		
	1			1					2	2		
				1					1			
									2			
									3			
										1		
									2			
				1					2			
	1								3			
										2		
	1								2			
									2			
									2			
									3			
									1			
									5			
									1			
		1										
				2								
									1			
	1			1					2			
	2			2								
				1					1			
										1		
											1	
	24	3		26					98	33	13	
48	3,195	472	4	6,435	151	122	78	16,545	2,294	743	25	

2 定点把握の対象(五類感染症)

インフルエンザ定点報告:平成 31 年の年間報告数は 13,314 名で、前年の 16,291 名から減少した(前年比 0.82)。その患者割合は 20 歳未満が多く、全体の 67.7%を占め、特に 10～14 歳が全体の 13.9%と多かった。

インフルエンザ年齢階級別報告数

	～ 5ヶ月	～ 11ヶ月	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳
報告数(人)	63	179	584	578	715	786	872	801	715	660	562
割合(%)	0.5	1.3	4.4	4.3	5.4	5.9	6.5	6.0	5.4	5.0	4.2

	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上	合計
報告数(人)	1,855	645	680	967	827	590	593	333	309	13,314
割合(%)	13.9	4.8	5.1	7.3	6.2	4.4	4.5	2.5	2.3	

小児科定点報告:前年と比較して報告数が 10%以上増加した疾病は、6 疾病あり、特に伝染性紅斑(前年比 8.05)、手足口病(前年比 2.52)が著しく増加した。報告数が 10%以上減少した疾病は、3 疾病あり、特に流行性耳下腺炎(前年比 0.46)が著しく減少した。

眼科定点報告:流行性角結膜炎の報告数は 176 名で前年の 120 名より増加(前年比 1.47)した。年齢階級別には、30 歳代 42 名(23.9%)、20 歳未満 28 名(15.9%)、40 歳代 22 名(12.5%)の順に報告が多かった。急性出血性結膜炎の報告は 1 名であった。

基幹定点週報告:前年と比較して報告数が 10%以上増加した疾病は、細菌性髄膜炎 7 名(前年比 1.40)、感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)63 名(前年比 1.13)の 2 疾病であった。報告数が 10%以上減少した疾病は、無菌性髄膜炎 11 名(前年比 0.58)の 1 疾患であり、またクラミジア肺炎(オウム病を除く)(前年 1 名)の届出はなかった。前年並みの報告数の疾病は、マイコプラズマ肺炎(前年比 1.05)の 1 疾患であった。

性感染症月報告:前年と比較して報告数が 10%以上増加した疾病は、性器ヘルペスウイルス感染症 137 名(前年比 1.29)、尖圭コンジローマ 59 名(前年比 1.20)、性器クラミジア感染症 274 名(前年比 1.10)、の 3 疾病であった。10%以上減少した疾病は淋菌感染症 95 名(前年比 0.86)であった。

基幹定点月報告:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症(MRSA)の報告数は 221 名で、昨年の 204 名よりやや増加(前年比 1.08)した。ペニシリン耐性肺炎球菌感染症(PRSP)の報告数は 15 名でやや減少(前年比 0.88)し、薬剤耐性緑膿菌感染症(MRRP)及び薬剤耐性アシネトバクター(MDRA)の報告はなかった。

平成31年五類感染症 定点把握疾病の報告数

単位：上段 人 (下段) 定点当たり報告数

定点種別	疾病名	平成30年 佐賀県	平成31年 佐賀県	当年/前年	平成31年 全国*
インフルエンザ [※] (週報)	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	16,291 (428.71)	13,314 (350.37)	0.82	1,876,077 (379.77)
小児科 (週報)	RSウイルス感染症	1,173 (53.32)	1,331 (60.5)	1.13	140,091 (44.39)
	咽頭結膜熱	864 (39.27)	1,025 (46.59)	1.19	75,448 (23.91)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,728 (78.55)	2,484 (112.91)	1.44	355,086 (112.51)
	感染性胃腸炎	5,542 (251.91)	4,117 (187.14)	0.74	809,145 (256.38)
	水痘	353 (16.05)	491 (22.32)	1.39	56,798 (18)
	手足口病	1,464 (66.55)	3,682 (167.36)	2.52	402,529 (127.54)
	伝染性紅斑	134 (6.09)	1,079 (49.05)	8.05	108,223 (34.29)
	突発性発しん	766 (34.82)	774 (35.18)	1.01	64,519 (20.44)
	ヘルパンギーナ	1,217 (55.32)	1,051 (47.77)	0.86	97,069 (30.76)
	流行性耳下腺炎	93 (4.23)	43 (1.95)	0.46	15,152 (4.8)
眼科 (週報)	急性出血性結膜炎	4 (1.33)	1 (0.33)	0.25	343 (0.49)
	流行性角結膜炎	120 (40)	176 (58.67)	1.47	23,077 (33.25)
基幹 (週報)	細菌性髄膜炎	5 (0.83)	7 (1.17)	1.40	477 (1)
	無菌性髄膜炎	19 (3.17)	11 (1.83)	0.58	811 (1.69)
	マイコプラズマ肺炎	41 (6.83)	43 (7.17)	1.05	6,070 (12.67)
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1 (0.17)	- (-)	0.00	95 (0.2)
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	56 (9.33)	63 (10.5)	1.13	4,694 (9.8)
性感染症 (月報)	性器クラミジア感染症	250 (35.71)	274 (39.14)	1.10	27,221 (27.69)
	性器ヘルペスウイルス感染症	106 (15.14)	137 (19.57)	1.29	9,413 (9.58)
	尖圭コンジローマ	49 (7)	59 (8.43)	1.20	6,263 (6.37)
	淋菌感染症	110 (15.71)	95 (13.57)	0.86	8,205 (8.35)
基幹 (月報)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	204 (34)	221 (36.83)	1.08	16,240 (33.83)
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	17 (2.83)	15 (2.5)	0.88	1,754 (3.65)
	薬剤耐性緑膿菌感染症	2 (0.33)	- (-)	0.00	127 (0.26)
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0.00	- (-)

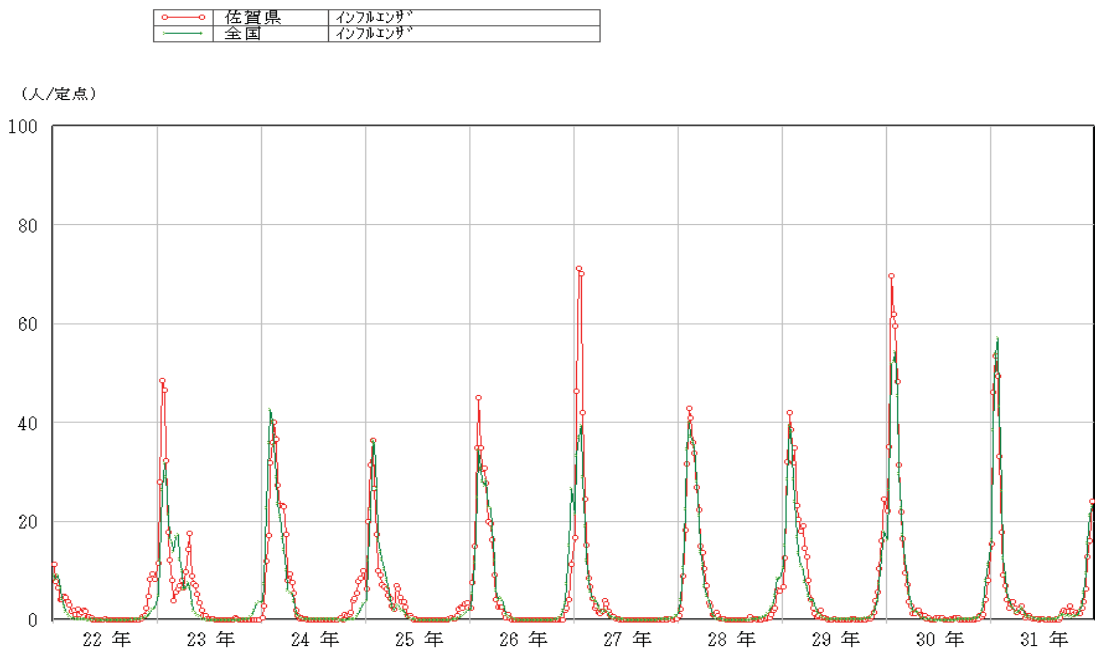
*全国のデータは令和元年3月9日現在のNESID年報暫定還元データ

(1) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)

平成31年第1週から定点当たりの報告数が注意報レベルの10を超え(15.36)、第2週には警報レベル(30)を超えた(46.18)。更に第3週にピークとなり(53.36)、その後減少に転じた。平成31年に定点医療機関から提出された検体のインフルエンザウイルス検出状況は多い順に、A(H3)香港型 69例、A(H1)pdm09 62例、B型(ビクトリア系統)11例でB型(山形系統)の検出は無かった。



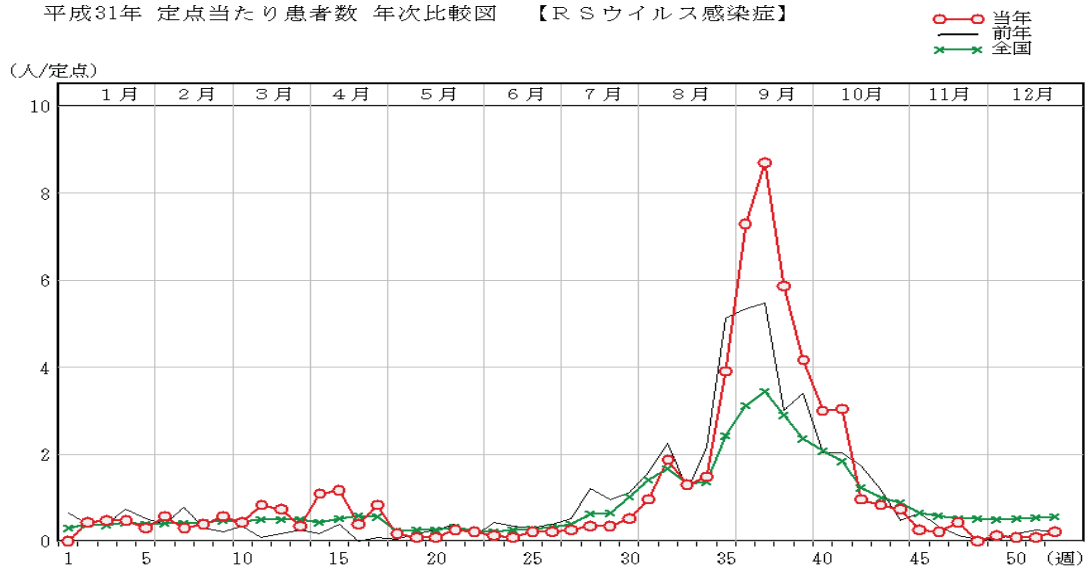
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【インフルエンザ】



(2)RSウイルス感染症

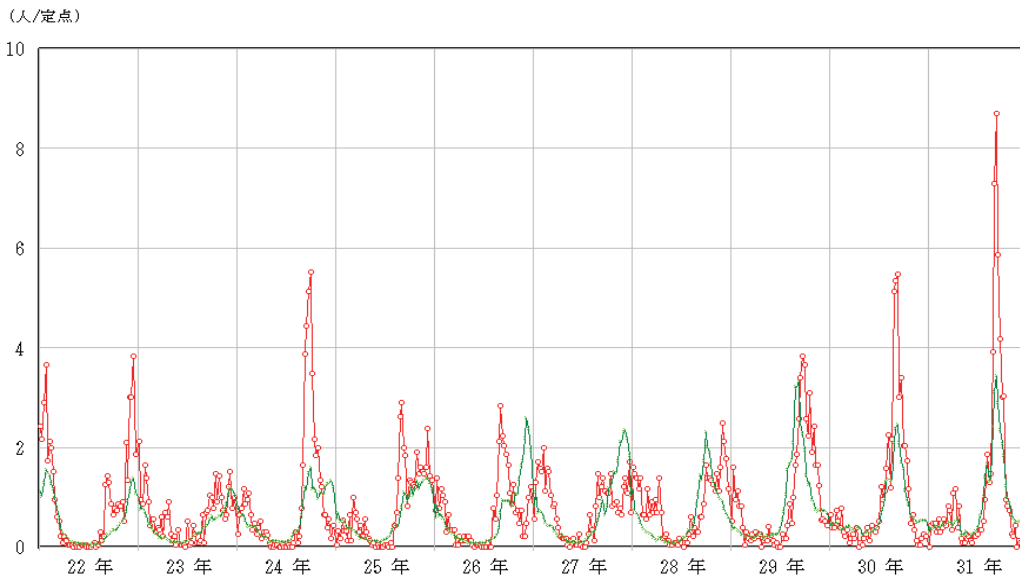
平成31年の報告数は1,331名、定点当たりの当年/前年比は1.13で増加し、特に9月(37週)のピーク時は、定点当たり報告数が8.70であった。年齢階級別報告数で多かったのは順に、1歳児540名(40.6%)、1歳未満児386名(29.0%)、2歳児235名(17.7%)で、2歳児以下が87.2%を占めた。

平成31年 定点当たり患者数 年次比較図 【RSウイルス感染症】



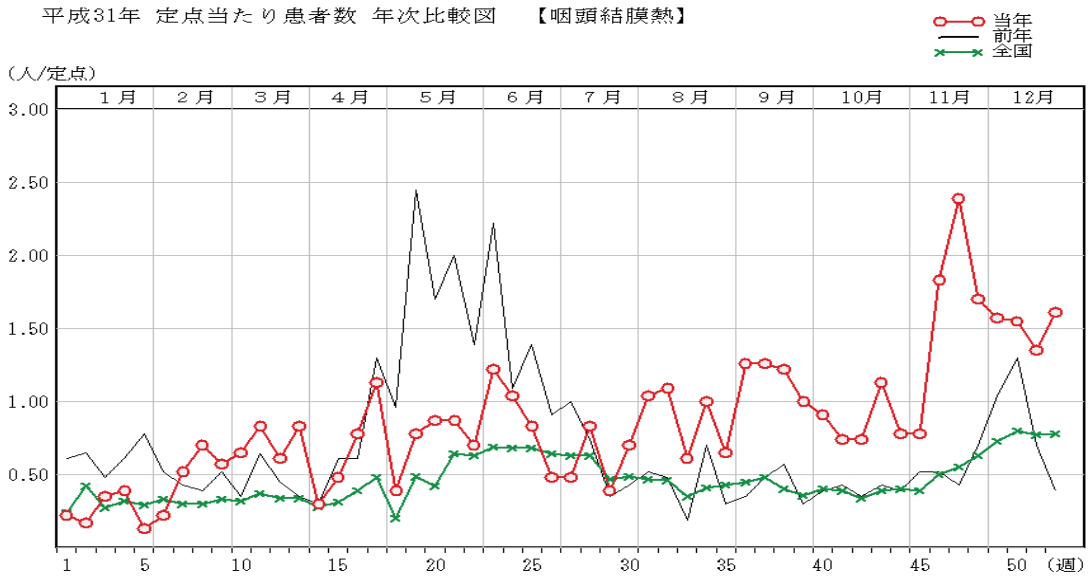
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【RSウイルス感染症】

〇	佐賀県	RSウイルス感染症
×	全国	RSウイルス感染症

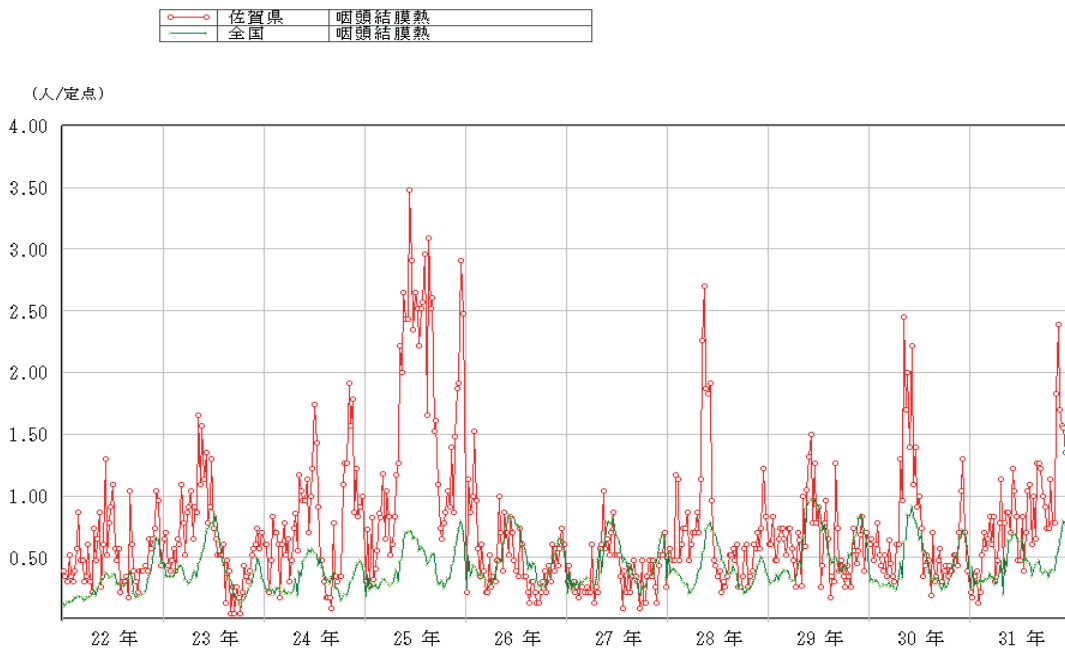


(3) 咽頭結膜熱

平成 31 年の報告数は 1,025 名、定点当たり 46.59 で、当年/前年比は 1.19 と増加し、特にピーク時の 11 月(47 週)は定点当たり報告数が 2.39 であった。年齢階級別で多かったのは順に、1 歳児 310 名(30.2%)、2 歳児 182 名(17.8%)、3 歳児 165 名(16.1%)であり、1歳から3歳児までが 64.1%を占めた。また警報レベル 3 を超えることはなかった。

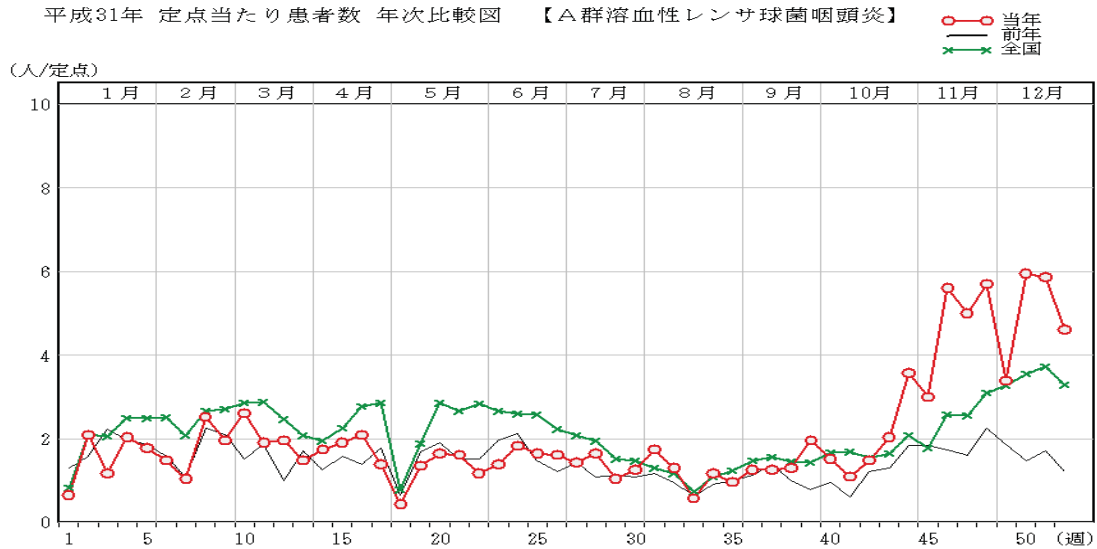


平成 31 年 定点当たり患者数 年次推移図 【咽頭結膜熱】

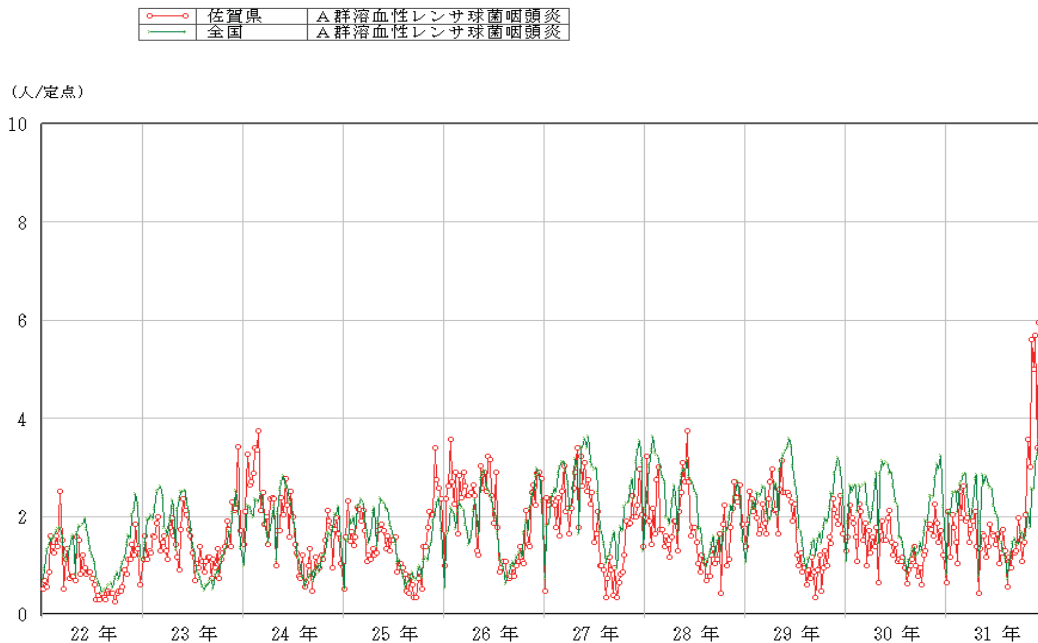


(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

平成31年の報告数は2,484名、定点当たりの当年/前年比は1.44で増加し、特に11月12月が増加した。ピーク時(51週)は定点当たり5.87で警報レベル8を超えることはなかったが11月(44週)～12月(52週)で全体の39.3%であった。年齢階級別で多かったのは順に、4歳児428名(17.2%)、5歳児376名(15.1%)、3歳児332名(13.4%)、で3歳から5歳児が全体の45.7%であった。

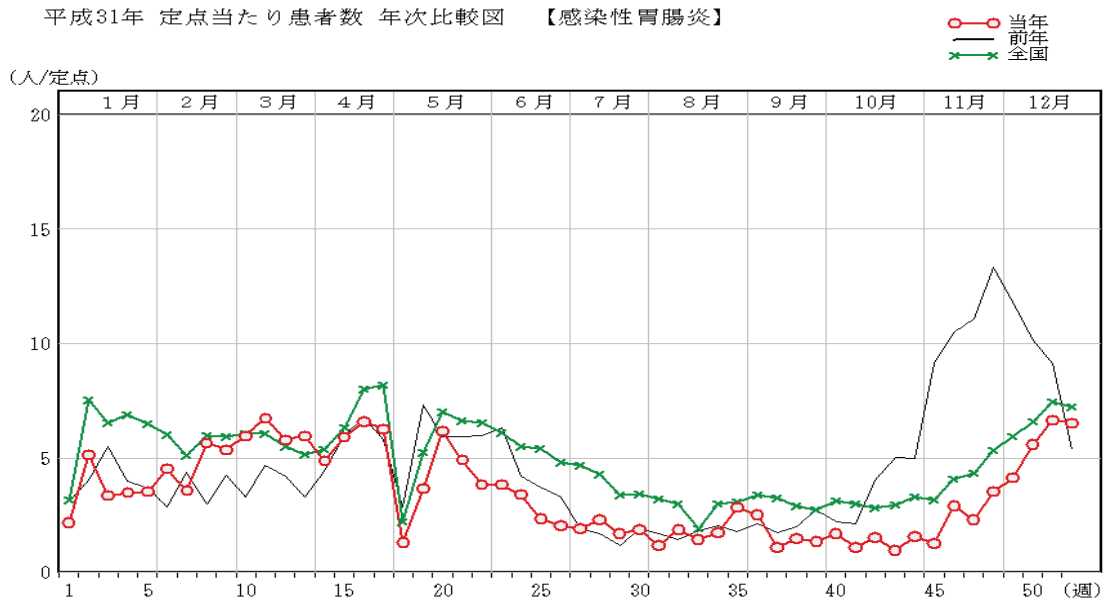


平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

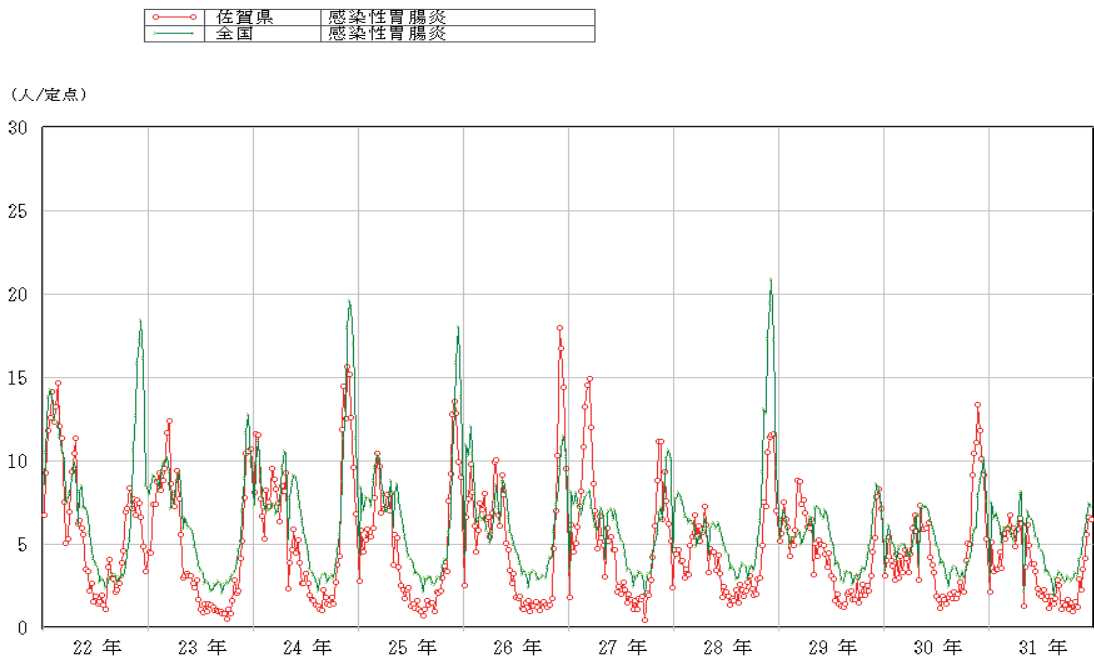


(5) 感染性胃腸炎

平成31年の報告数は4,117名、定点当たりの当年/前年比は0.74であった。1歳児から6歳児までの総数3,167名で全体の76.9%を占めたが、警報レベル20を超えることはなかった。



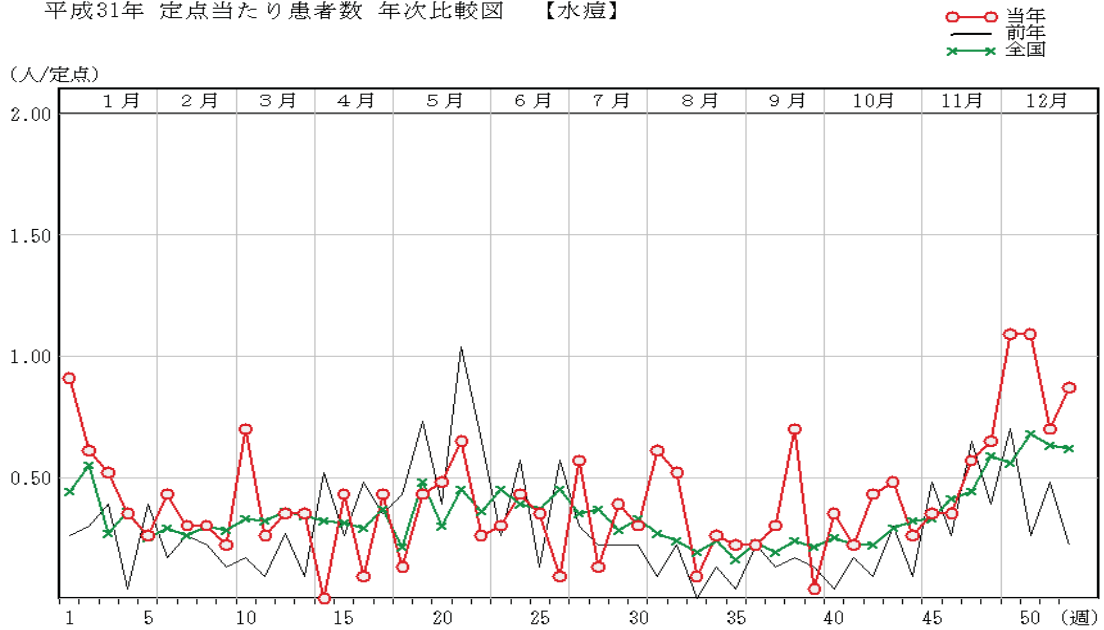
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【感染性胃腸炎】



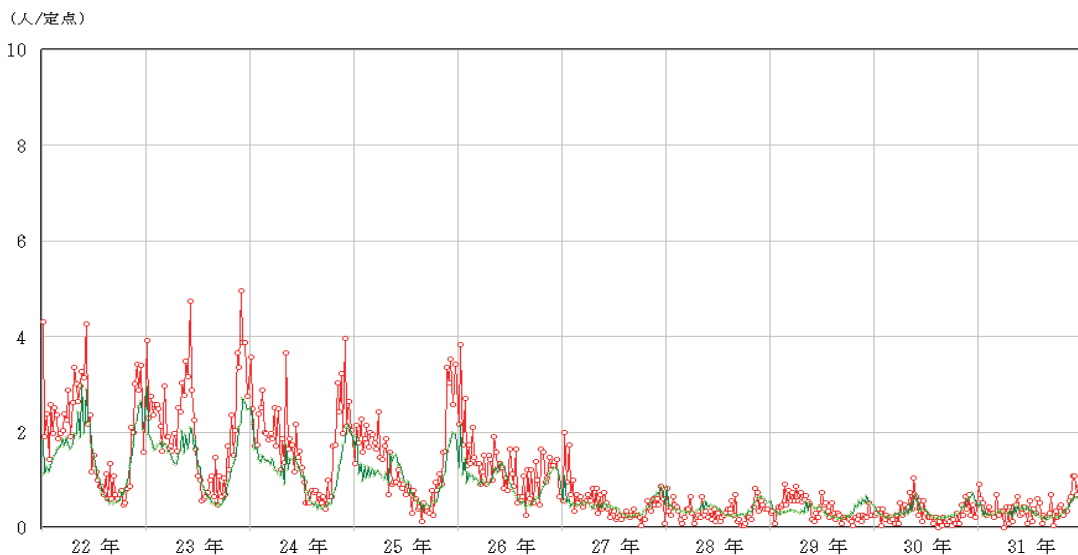
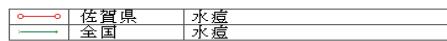
(6)水痘

平成 31 年の報告数は 491 名で、定点当たりの当年/前年比は 1.39 とやや増加したものの、平成 26 年 10 月から開始された水痘ワクチン定期接種の効果と思われる報告数の減少は継続している。

平成31年 定点当たり患者数 年次比較図 【水痘】

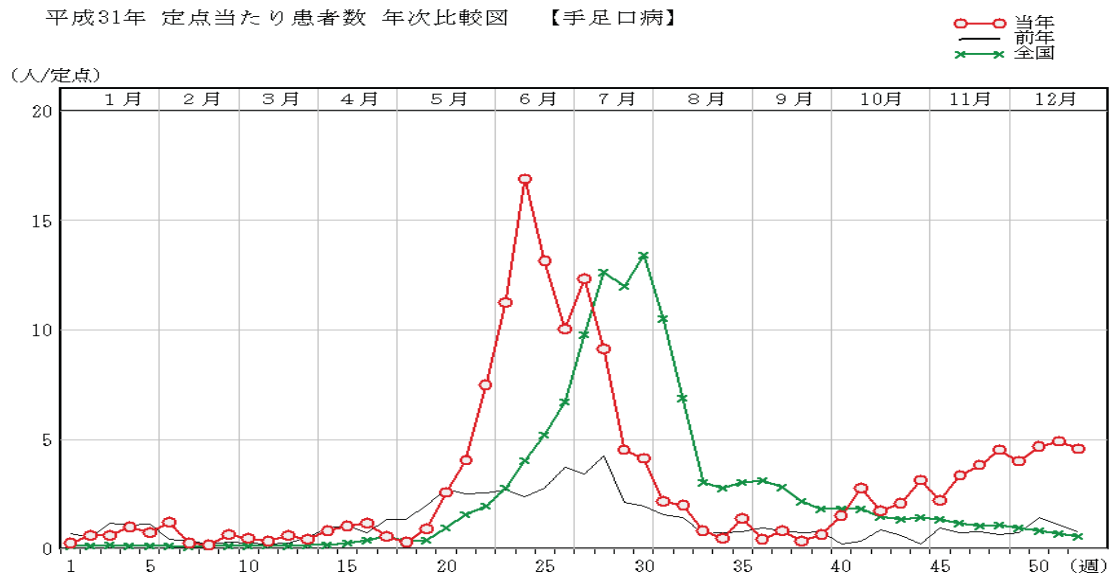


平成 31 年 定点当たり患者数 年次推移図 【水痘】

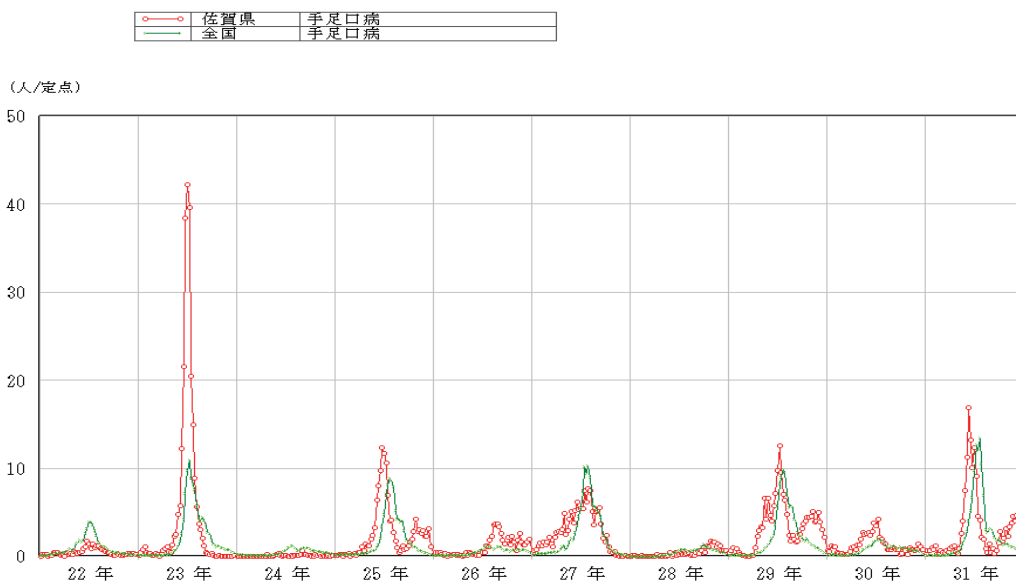


(7)手足口病

平成31年の報告数は3,682名で、定点当たりの当年/前年比は2.51とかなり増加し、6月(24週)のピーク時には定点当たり報告数が16.91と急増した。特に5月(21週)から7月(29週)にかけて警報レベル5を超えた。また昨年少なかった10月から再度増加傾向を示した。年齢階級別で多かったのは順に、1歳児1,555名(42.2%)、2歳児812名(22.1%)、1歳児未満と3歳児391名(10.6%)であり、3歳児までが64.1%を占めた。



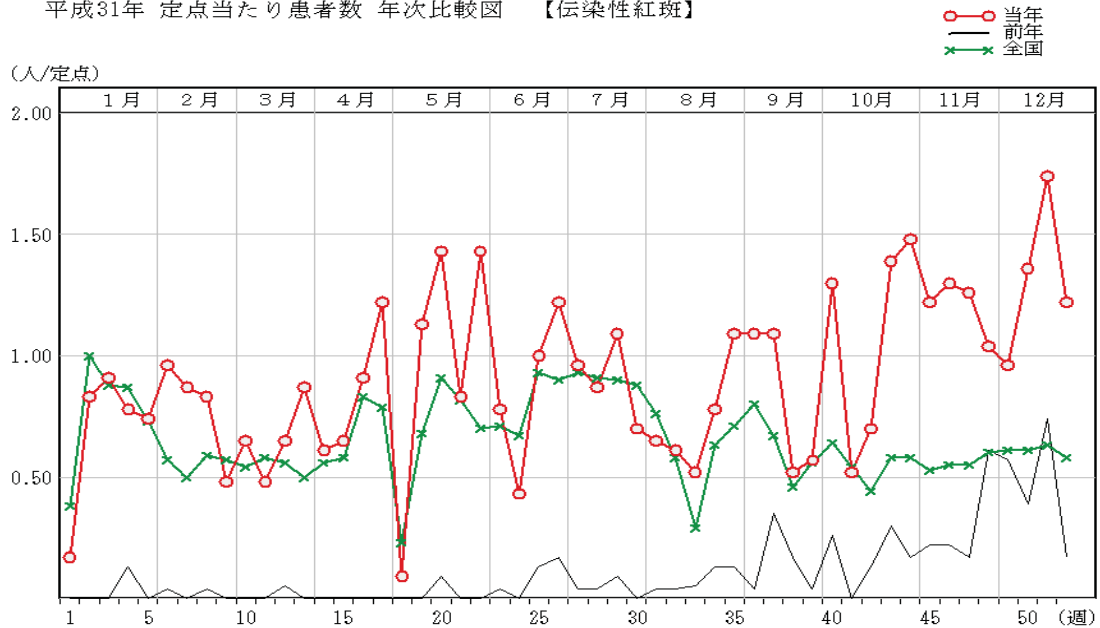
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【手足口病】



(8) 伝染性紅斑

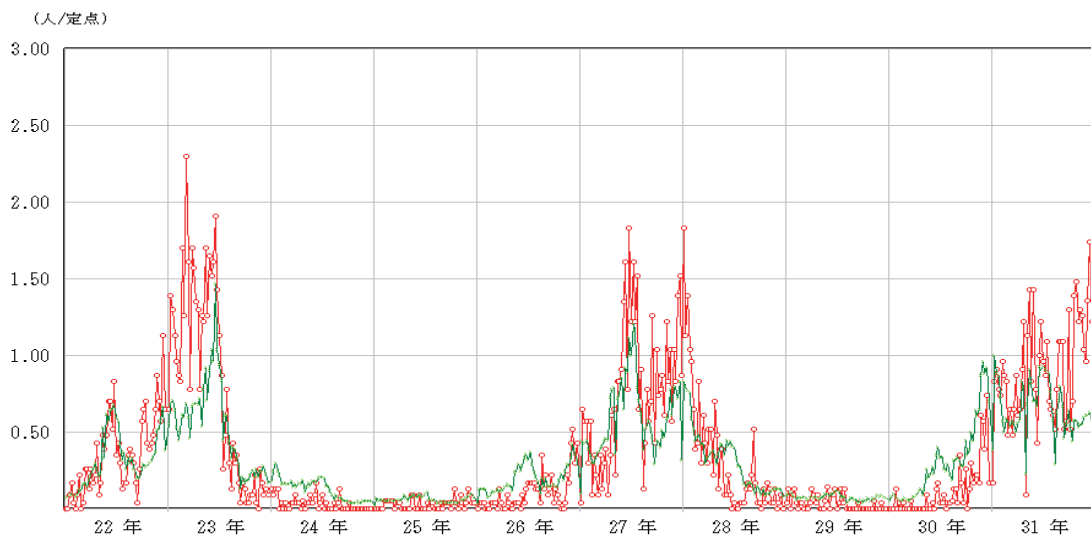
平成31年の報告数は1,079名で、定点当たりの当年/前年比は8.05と急増したが、ピーク時の12月(51週)では定点当たり報告数が1.74と警報レベル2を超えることは無かった。年齢階級別で多かったのは、5歳児208名(19.3%)、4歳児189名(17.5%)、3歳児173名(16.0%)の順に多く3歳児～5歳児で全体の52.8%であった。

平成31年 定点当たり患者数 年次比較図 【伝染性紅斑】



平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【伝染性紅斑】

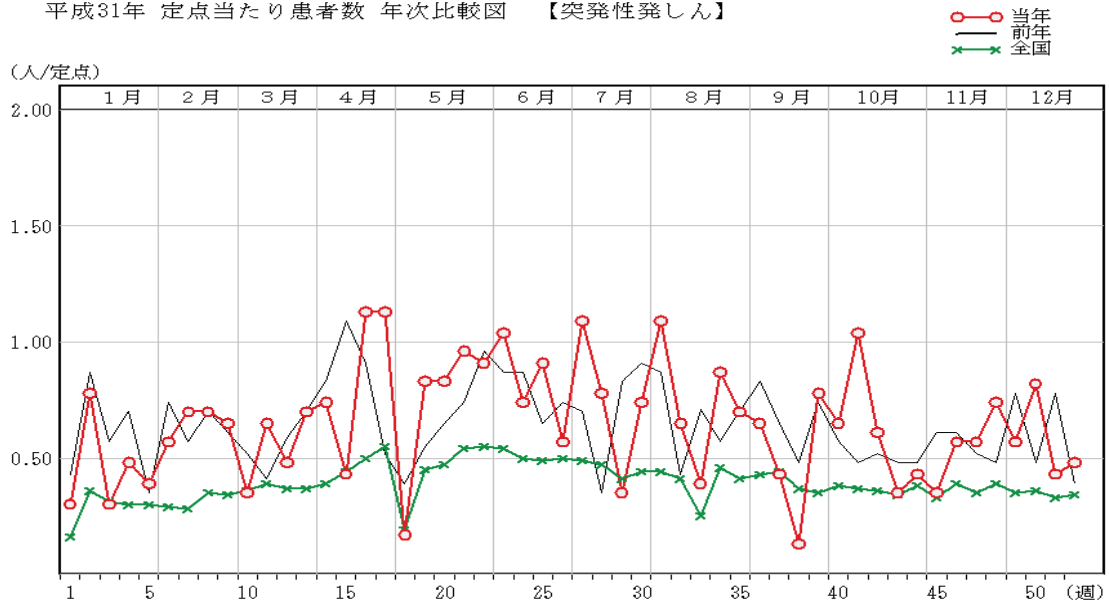
○	佐賀県	伝染性紅斑
—	全国	伝染性紅斑



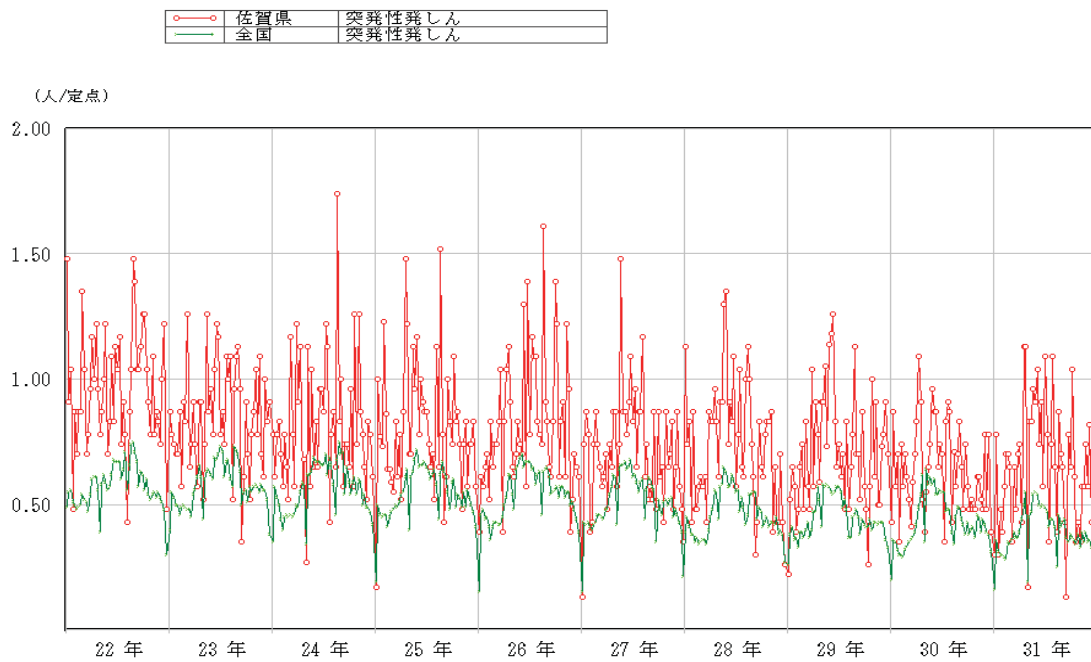
(9) 突発性発しん

平成31年の報告数は774名で、定点当たりの当年/前年比は1.01であった。年齢階級別で多かったのは順に、1歳児 431名(59.6%)、1歳未満児 273名(35.3%)で、1歳児以下が全体の91.0%を占めた。流行発生警報4を超えることはなかった。

平成31年 定点当たり患者数 年次比較図 【突発性発しん】



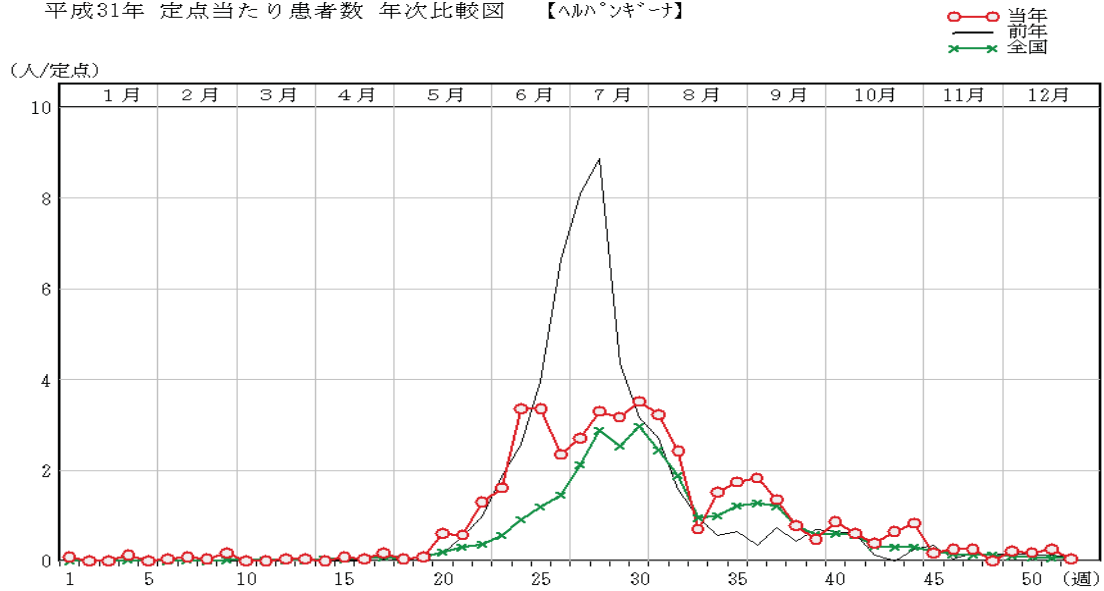
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【突発性発しん】



(10) ヘルパンギーナ

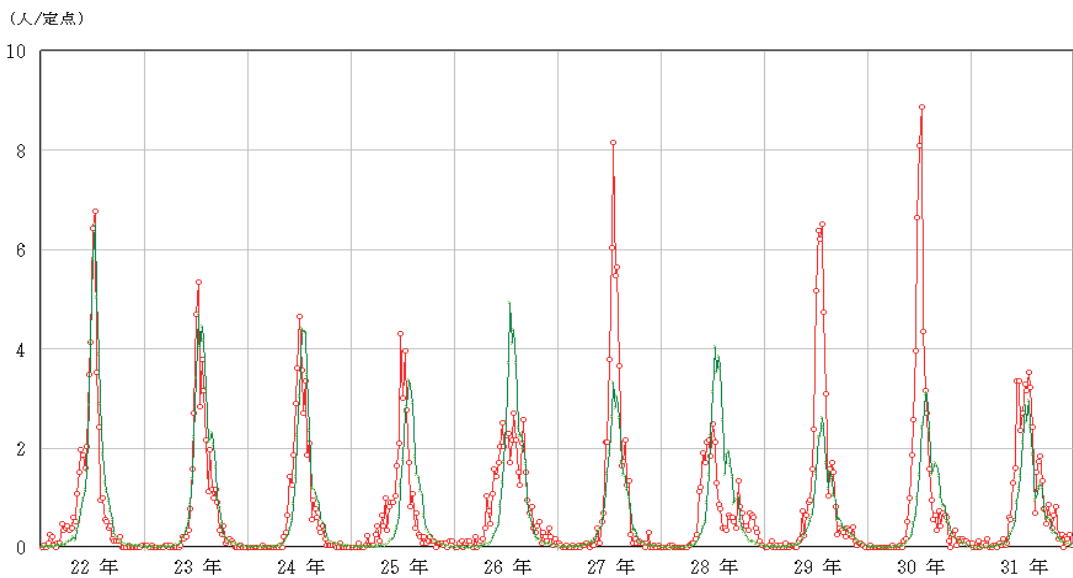
平成31年の報告数は1,051名、定点当たりの当年/前年比は0.86であった。年齢階級別で多かったのは1歳児320名(30.5%)、2歳児251名(23.9%)、3歳児143名(13.6%)であったが、警報レベル6は超えなかった。

平成31年 定点当たり患者数 年次比較図 【ヘルパンギーナ】



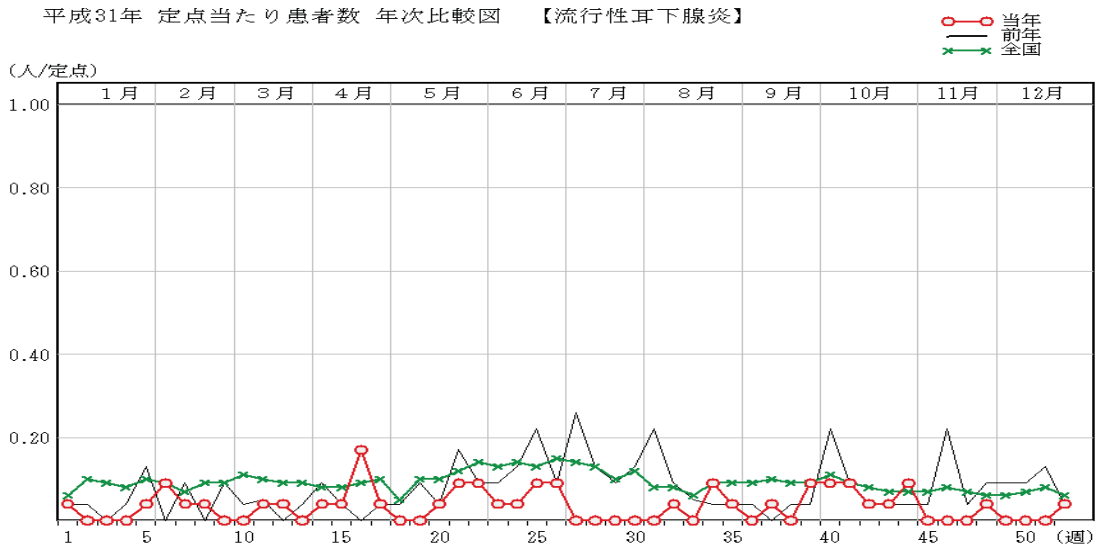
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【ヘルパンギーナ】

○	佐賀県	ヘルパンギーナ
—	全国	ヘルパンギーナ

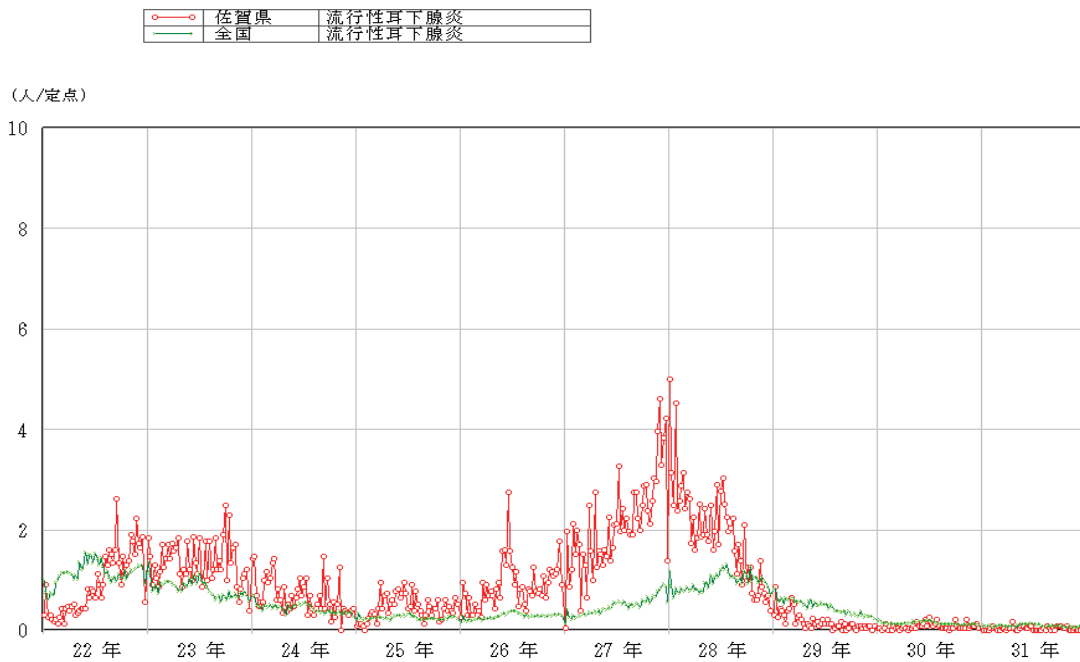


(11) 流行性耳下腺炎

平成 31 年の報告数は 43 名で、定点当たりの当年/前年比は 0.46 であり、平成 28 年から減少し、平成 31 年も少ない値で推移した。



平成 31 年 定点当たり患者数 年次推移図 【流行性耳下腺炎】



平成 31 年感染症週報 週別患者報告数 1

単位：人

週	期間	インフルエンザ 定点	小児科定点								
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	
1	1/1~1/6	599		5	15	50	22	6	4	7	
2	1/7~1/13	1801	10	4	48	118	14	14	19	18	
3	1/14~1/20	2081	11	8	27	77	12	14	21	7	
4	1/21~1/27	1923	11	9	47	80	8	23	18	11	
5	1/28~2/3	1294	7	3	41	81	6	17	17	9	
6	2/4~2/10	691	13	5	34	104	10	28	22	13	
7	2/11~2/17	356	7	12	24	82	7	6	20	16	
8	2/18~2/24	271	9	16	58	130	7	4	19	16	
9	2/25~3/3	160	13	13	45	123	5	15	11	15	
10	3/4~3/10	95	10	15	60	137	16	11	15	8	
11	3/11~3/17	140	19	19	44	155	6	8	11	15	
12	3/18~3/24	140	17	14	45	133	8	14	15	11	
13	3/25~3/31	96	8	19	34	137	8	10	20	16	
14	4/1~4/7	62	25	7	40	112	0	19	14	17	
15	4/8~4/14	86	27	11	44	136	10	24	15	10	
16	4/15~4/21	106	9	18	48	151	2	27	21	26	
17	4/22~4/28	60	19	26	32	144	10	13	28	26	
18	4/29~5/5	16	4	9	10	30	3	7	2	4	
19	5/6~5/12	30	2	18	31	84	10	21	26	19	
20	5/13~5/19	37	2	20	38	142	10	59	33	19	
21	5/20~5/26	15	6	20	37	113	15	93	19	22	
22	5/27~6/2	7	5	16	27	88	6	172	33	21	
23	6/3~6/9	7	3	28	32	88	7	259	18	24	
24	6/10~6/16	11	2	24	42	78	10	389	10	17	
25	6/17~6/23	2	5	19	38	54	8	303	23	21	
26	6/24~6/30	9	5	11	37	47	2	231	28	13	
27	7/1~7/7	8	6	11	33	44	13	284	22	25	
28	7/8~7/14	2	8	19	38	53	3	210	20	18	
29	7/15~7/21		8	9	24	39	9	104	25	8	
30	7/22~7/28	5	12	16	29	43	7	95	16	17	
31	7/29~8/4		22	24	40	27	14	50	15	25	
32	8/5~8/11	3	43	25	30	43	12	46	14	15	
33	8/12~8/18	3	30	14	13	33	2	19	12	9	
34	8/19~8/25	6	34	23	27	40	6	11	18	20	
35	8/26~9/1	3	90	15	22	65	5	32	25	16	
36	9/2~9/8	13	168	29	29	58	5	10	25	16	
37	9/9~9/15	61	200	29	29	25	7	19	25		
38	9/16~9/22	79	135	28	30	34	16	8	12		
39	9/23~9/29	66	96	23	45	31	1	15	13		
40	9/30~10/6	67	69	21	35	39	8	35	30		
41	10/7~10/13	108	70	17	25	25	5	64	12		
42	10/14~10/20	67	22	17	34	35	10	40	16		
43	10/21~10/27	39	19	26	47	22	11	48	32		
44	10/28~11/3	55	17	18	82	36	6	72	34		
45	11/4~11/10	52	6	18	69	29	8	51	28		
46	11/11~11/17	53	5	42	129	67	8	77	30		
47	11/18~11/24	91	10	55	115	53	13	88	29		
48	11/25~12/1	143		39	131	81	15	104	24		
49	12/2~12/8	241	3	36	78	95	25	92	22		
50	12/9~12/15	486	2	34	131	123	24	103	30		
51	12/16~12/22	628	2	31	135	153	16	113	40		
52	12/23~12/29	940	5	37	106	150	20	105	28		
	合計	13,314	1,331	1,025	2,484	4,117	491	3,682	1,079	570	

平成 31 年感染症週報 週別患者報告数 2

単位：人

週	期間	小児科定点		眼科定点		基幹定点				
		ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)
1	1/1~1/6	2	1							
2	1/7~1/13				1			1		
3	1/14~1/20									
4	1/21~1/27	3								2
5	1/28~2/3		1		2			1		
6	2/4~2/10	1	2		1	1		1		2
7	2/11~2/17	2	1					3		1
8	2/18~2/24	1	1					1		1
9	2/25~3/3	4			1					6
10	3/4~3/10				1					3
11	3/11~3/17		1					1		6
12	3/18~3/24	1	1		1					8
13	3/25~3/31	1			5					3
14	4/1~4/7		1		1			1		1
15	4/8~4/14	2	1		6			4		5
16	4/15~4/21	1	4		6			2		6
17	4/22~4/28	4	1		4					5
18	4/29~5/5	1			2			1		3
19	5/6~5/12	2			2		1			5
20	5/13~5/19	14	1		3		1			
21	5/20~5/26	13	2		1					2
22	5/27~6/2	30	2	1			1			1
23	6/3~6/9	37	1		10			1		
24	6/10~6/16	77	1		11					1
25	6/17~6/23	77	2		3			1		
26	6/24~6/30	54	2		5			2		
27	7/1~7/7	62			1					
28	7/8~7/14	76			2	1	1			
29	7/15~7/21	73			3					
30	7/22~7/28	81			3					
31	7/29~8/4	74			1					
32	8/5~8/11	56	1							
33	8/12~8/18	16			4	1				
34	8/19~8/25	35	2		24	1	2			
35	8/26~9/1	40	1		11	1				
36	9/2~9/8	42			6		1	1		
37	9/9~9/15	31	1		3	1		2		
38	9/16~9/22	18			12		1	2		
39	9/23~9/29	11	2		7					1
40	9/30~10/6	20	2		3			2		
41	10/7~10/13	14	2		7			3		
42	10/14~10/20	9	1		2			3		
43	10/21~10/27	15	1		2			2		
44	10/28~11/3	19	2		2		1			
45	11/4~11/10	4			9					
46	11/11~11/17	6			3					
47	11/18~11/24	6			2			1		
48	11/25~12/1		1		1			4		1
49	12/2~12/8	5					1	1		
50	12/9~12/15	4			1					
51	12/16~12/22	6			1					
52	12/23~12/29	1	1			1		3		
	合計	1,051	43	1	176	7	11	43	0	63

平成 31 年感染症週報 年齢階級別報告数

単位：人

年齢区分	インフルエンザ定 点	小児科定点							
	インフルエンザ*	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性 発しん
～5ヶ月	63	135	3	2	24	6	20		7
～11ヶ月	179	251	108	13	277	29	371	7	266
1歳	584	540	310	128	822	52	1,555	57	431
2歳	578	235	182	208	628	15	812	77	51
3歳	715	105	165	332	464	35	391	173	13
4歳	786	46	106	428	397	55	262	189	3
5歳	872	12	65	376	327	52	116	208	2
6歳	801	3	40	289	228	55	52	136	1
7歳	715	1	18	201	165	64	28	97	
8歳	660		9	153	134	46	22	62	
9歳	562		4	117	122	35	13	26	
10～14歳	1,855	2	13	180	266	45	24	42	
15～19歳	645			11	60	2	1	2	
20～29歳	680								
30～39歳	967								
40～49歳	827								
50～59歳	590	1	2	46	203		15	3	
60～69歳	593								
70～79歳	333								
80歳以上	309								
合計	13,314	1,331	1,025	2,484	4,117	491	3,682	1,079	774

単位：人

年齢区分	小児科定点		眼科定点		基幹定点				
	ヘルパンギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クミア肺炎	感染性 胃腸炎(ロタウイ ルス)
～5ヶ月	12			3					7
～11ヶ月	101			6			2		5
1歳	320	2		7			7		13
2歳	251	11		5			2		16
3歳	143	6		8	1		1		3
4歳	88	5		7			4		5
5歳	62	10	1	3			2		3
6歳	36	5		1			2		2
7歳	9	2		4			2		3
8歳	13	1		2			3		1
9歳	4	1					2		4
10～14歳	11			7			6		
15～19歳				3		1			
20～29歳				28		6	4		
30～39歳				42	2		1		
40～49歳				22		2	2		1
50～59歳		1		14		1			
60～69歳				11	3		1		
70～79歳				3	1	1	2		
80歳以上									
合計	1,051	43	1	176	7	11	43	0	63

平成 31 年 感染症月報 月別報告数

単位：人

月	性感染症定点				基幹定点		
	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染 症	尖圭コンジロー マ	淋菌感染症	メチシリン耐性 黄色ブドウ球 菌感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌感 染症	薬剤耐性緑 膿菌感染症
1月	22	15	5	11	21	2	
2月	24	8	4	6	13	2	
3月	25	10	3	10	14		
4月	28	18	3	4	16	4	
5月	23	15	6	11	23	5	
6月	17	10	9	5	19	1	
7月	26	10	6	8	18	1	
8月	19	16	9	6	18		
9月	25	9	3	12	19		
10月	25	7	3	8	15		
11月	19	8	5	8	26		
12月	21	11	3	6	19		
合計	274	137	59	95	221	15	0

平成 31 年 感染症月報 性感染症定点の性別・年齢階級別報告数

単位：人

年齢区分	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染 症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	男	女	男	女	男	女	男	女
0歳								
1歳～4歳								
5歳～9歳								
10歳～14歳								
15歳～19歳	8	18	1	1	1		6	1
20歳～24歳	58	25	6	6	9	2	24	1
25歳～29歳	45	15	10	12	9	1	17	1
30歳～34歳	26	12	8	9	13	1	17	
35歳～39歳	17	9	5	5	5	1	8	1
40歳～44歳	15		2	4	2	1	5	
45歳～49歳	12		6	5	1	2	3	
50歳～54歳	8	2	10	2	4		10	
55歳～59歳	3		5	5	5			
60歳～64歳	1		13	3	2		1	
65歳～69歳			4	2				
70歳以上			8	5				
合計	193	81	78	59	51	8	91	4

平成 31 年 感染症月報 基幹定点の性別・年齢階級別報告数

単位：人

年齢区分	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染 症	薬剤耐性緑膿菌感染症
0歳			
1歳～4歳	1		
5歳～9歳			
10歳～14歳			
15歳～19歳	2		
20歳～24歳			
25歳～29歳	2		
30歳～34歳	2		
35歳～39歳	1		
40歳～44歳	1		
45歳～49歳	9		
50歳～54歳	6		
55歳～59歳	10	2	
60歳～64歳	20	1	
65歳～69歳	21	4	
70歳以上	146	6	
合計	221	15	0